

2018年2月1日

OptiLayer ver.12.12d の修正点

【OptiLayer】

Version 12.12d hot-fixes

1. WDM フィルタ：斜め入射に関して、外部ターゲットとの互換性がなかったため、ユーザーインターフェイスを修正。
2. Material Dispersion Report がより便利になりました。
3. ターゲットとして UDT(ユーザー定義ターゲット)のみを指定した場合、Analysis Report(エラー分析レポート)に必要な値が表示されなかったのを修正。
4. UDT ターゲットのみの場合の、Yield Analysis(歩留り解析)が可能なように修正。
5. 高解像ディスプレイにおける Monitoring Spreadsheet の表示、スプレッドシートのヘッダー、メニューでチェックボックスが小さすぎる問題を修正。
6. Plot Engine の改善：縦軸のタイプを変更した場合に横軸がリセットされないように修正。
7. Current Design Report で裏面反射が失われてしまうのを修正。
8. 高解像モニターでの Monitoring Spreadsheet の見栄えを改善。
9. Environments Manager の層吸収を制御する場合の問題を修正。
10. Worst Case Report → Worst Case Analysis settings の表示修正。
11. より安定な Guardant driver にアップデートしてインストーラに組み込み。
12. DSG ファイル形式をインポートする LZH Design を最新バージョンに更新。

【OptiChar】

Version 12.12d hot-fixes

1. 高解像ディスプレイにおけるスプレッドシートのヘッダー、メニューでチェックボックスが小さすぎる問題を修正。
2. より安定な Guardant driver にアップデートしてインストーラに組み込み。

【OptiRE】

Version 12.12d hot-fixes

1. RE Spectra ウィンドウにおける高解像ディスプレイのスケールングを修正。

2. RE Spectra ウィンドウで吸収が計算されず、透過率に置き換えられていたのを修正。
3. 高解像ディスプレイにおけるスプレッドシートのヘッダー、メニューでチェックボックスが小さすぎる問題を修正。
4. RE Spectra で更新が停止してしまうことがあるのを修正。
5. TFCalc からのインポートを何回か実施するとメモリエラーになるのを修正。
6. より安定な Guardant driver にアップデートしてインストーラに組み込み。
7. DSG ファイル形式をインポートする LZH Design を最新バージョンに更新。

以上